

ご入園おめでとうございます！

2026年4月10日(金)

野毛山幼稚園 園長 奈良 昌人

本日は、お子さんのご入園、おめでとうございます。

今日から、子どもたちだけでなく、保護者の皆さんにとっても幼稚園生活の始まりです。よろしくお願
いいたします。子どもたちと保護者の皆さん、そして
幼稚園の教職員全員、野毛山幼稚園の家族として楽しく過ごしてまいりましょう。



幼稚園は学校教育の始まりで、幼児期を担う教育施設です。幼稚園では学校のように教科はありませんが、子どもたちの健やかな成長のために具体的ないくつかの目標があります。

子どもたちには、当園の四季折々の豊かな自然や様々な環境のなかで、心豊かな保育者と共に、楽しい遊びの経験を通して、「幼稚園教育要領」に示されている幼稚園教育の目標でもある「生きる力の基礎」を育ててまいります。幼稚園教育において育みたい資質・能力は、(1)豊かな体験を通じて、感じたり、気づいたり、分かたり、できるようになったりする「知識及び技能の基礎」、(2)気づいたことや、できるようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりする「思考力、判断力、表現力等の基礎」、(3)心情、意欲、態度が育つ中で、よりよい生活を営もうとする「学びに向かう力、人間性等」です。そして、当園の特色であるキリスト教主義保育を通して目には見えませんが確かにおられる神さまのお守りを心に留め、安心できる心を育ててまいります。幼稚園は、非日常の日常がある場です。子どもたちの幸せのために、一人ひとりの育ちを大切にしながら様々な楽しい経験ができる場となりますよう、保護者の皆様と共に手を携えて子育てを支援して参りましょう。とは申しましても、はじめての集団生活で、泣いたり、なかなか慣れずに離れられないお子さんがいると思います。しかし、泣いたり離れられなくても気に病まずに、ご家庭では、お子さんを、優しく、しっかりと受けとめてください。また、ご家庭は、どんな時にも子どもが安心して戻れる母港(その船舶が本拠地としている港。また、出航してきた港。)です。じっくり、たっぷり、ゆっくり子どもと一緒に歩いて参りましょう。

保護者の皆さんも、不安や心配事、問題等起こるかも知れませんが、そのような時はご遠慮なくご相談ください。ご一緒に考えて参りましょう。本園はチーム保育を行なっております。教職員一同一生懸命保育いたしますので、園を信頼していただきますよう、お願いいたします。家庭と幼稚園がお互いに理解と信頼を深めながら、子どもたちにたくさんの愛情を注いで、成長を見守って参りましょう。子どももおとなも、わくわくドキドキ(スペイン語でアニメーション)の経験をたくさんし、共に成長するものでありますようにと願っています。